水
ものの性質

しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-08

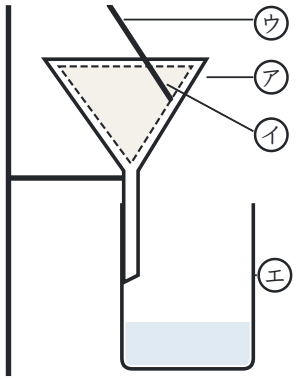
ろ過のしかた

やさしい ★☆☆ ・ とけ残りを分ける

ガラス棒を使おう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち



1 ア～エの名前を書こう。

1 ア ＿＿＿＿　2 イ ＿＿＿＿

3 ウ ＿＿＿＿　4 エ ＿＿＿＿

ことば　ろうと ・ ろ紙 ・ ガラス棒 ・ ビーカー

2 ろ過のしかたについて、正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 液は、ガラス棒に伝わらせて少しずつ注ぐ。

2 □ ろうとの先は、ビーカーのかべにつけないようにする。

3 □ ろ紙を通りぬけた液には、とけていたものはふくまれていない。

3 とけ残りのある食塩水をろ過すると、ろ紙に残るのは

○ とけ残った食塩のつぶ　○ とけていた食塩　○ 何も残らない



ヒント

図の中で、ろうとの先と ガラス棒の先が
どこにふれているかを見よう。

できたら はなまる

つぎまる プリント

ものの性質 ・ つぎは 「冷やして取り出す」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

水
ものの性質

しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-09

冷やして取り出す

ふつう ★★☆ ・ 温度を下げると出てくる



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

（ある実験の結果）

水50mLの温度	10℃	30℃	60℃
食塩	17.9g	18.0g	18.5g
ミョウバン	3.8g	8.3g	28.7g

1 60℃の水50mLにとけるだけとかした液を、10℃に冷やすと

1 ミョウバン ◯ つぶが出てくる ◯ 何も出てこない

2 食塩 ◯ たくさん出てくる ◯ ほとんど出てこない

2 ことばをえらんで書こう。

水よう液を冷やすと、とける量が［①　　］ので、とけきれなくなった分が［②　　］になって出てくる。

ことば　へる ・ ふえる ・ つぶ ・ あわ

3 正しいものに◯、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 冷やして出てきたつぶは、ろ過して取り出せる。

2 □ 食塩の水よう液は、冷やすとたくさん取り出せる。



ヒント

表で、60℃と10℃のとける量を
食塩とミョウバンでそれぞれ見くらべよう。

できたら
はなまる

つぎまる プリント

ものの性質 ・ つぎは 「水をじょう発させて取り出す」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

水
ものの性質

しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-10

水をじょう発させて取り出す

ふつう ★★☆ ・ 水を取りさる

水がなくなると
何が残る？



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿＿　がつ ＿＿＿＿　にち

1 ことばをえらんで書こう。

水よう液を熱して水を［①　　］させると、とけていたものが出てくる。

ことば　じょう発　・　ろ過

2 食塩水とミョウバンの水よう液から、とけているものを取り出します。

1 食塩水から食塩を取り出すのにむいている方法
◯ 冷やす　◯ 水をじょう発させる

2 どちらの液でも取り出せる方法 ◯ 冷やす　◯ 水をじょう発させる

3 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 食塩水を熱して水をじょう発させると、白いつぶが出てくる。

2 □ 水をじょう発させても、とけていたものは出てこない。

3 □ ミョウバンの水よう液も、水をじょう発させると取り出せる。

4 □ 液を熱して見るときは、保護めがねをかける。



ヒント
水よう液から水だけがなくなったら、
とけていたものはどこへ行くかを考えよう。

できたら
はなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

水
ものの性質

しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-11

出てくる量の計算

むずかしい ★★★ ・ 冷やしたときの量

前と後の
差を出そう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿＿ がつ ＿＿＿＿ にち

（ある実験の結果）

水50mLの温度	10℃	30℃	60℃
食塩	17.9g	18.0g	18.5g
ミョウバン	3.8g	8.3g	28.7g

1 水50mLに、とけるだけとかした液を冷やします。出てくるつぶは何gかな。

1 ミョウバン　60℃ → 10℃ ［　　］g

2 ミョウバン　30℃ → 10℃ ［　　］g

3 食塩　60℃ → 10℃ ［　　］g

4 水100mLのミョウバン　60℃ → 30℃ ［　　］g

2 60℃の水50mLに、ミョウバン10gをとかしました。出てくるつぶは何gかな。

1 10℃に冷やす ［　　］g　2 30℃に冷やす ［　　］g



ヒント

はじめにとけていた量と、冷やした温度で
とける量の差を考えよう。水が100mLなら表の2倍です。

できたら
はなまる

つぎまる プリント

ものの性質 ・ つぎは 「もののとけ方のまとめ」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

水
ものの性質

しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-12

もののとけ方のまとめ

むずかしい ★★★ ・ とける量と取り出し方

ここまでを
ふり返ろう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 したいことと、その方法を線でむすぼう。

とけ残りを液と分ける ●	● 水をじょう発させる
食塩水から食塩を取り出す ●	● 冷やす
ミョウバンの液からつぶを多く出す ●	● ろ過する

2 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 水よう液の重さは、水の重さと、とかしたものの重さの和になる。

2 □ 同じ温度なら、水の量を半分にすると、とける量もおよそ半分になる。

3 □ 食塩は、水の温度を上げると、とける量が大きくふえる。

3 □に数を書こう。

1 水50gに食塩12gをとかすと、全体の重さは □ g

2 60℃の水50mLにミョウバン20gをとかし、30℃に冷やすと出てくるのは（30℃では8.3gまでとける） □ g



ヒント

食塩とミョウバンの、温度によるとけ方のちがいを思い出して考えよう。

できたら
はなまる

つぎまる プリント

ものの性質 ・ つぎは この たんげんは おしまい

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）